



Ma~ri~s Corner マリーの物がたい

マリコ・クック Mariko Cook
2012年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配属される。
米国インディアナ州出身
原文・和訳：マリコ・クック

「東京」vs「沖縄」

私は6月から8月にかけて、3回東京に行きました。中学生の頃、東京に3年間住んでいたため、久しぶりに行くことになりウキウキしていました。今回は仕事で行きましたが、昔住んでいたところに行く機会ができて嬉しかったです。

「東京」というと、どこの国の人でも知っている都市です。世界の都市圏人口の順位は東京が1番です。日本の首都であり最も大きな都市で、何でもある東京は、外国人にとっても人気のある観光地です。私が今回行ったときも外国人観光客がとても多くて、ちょっと不思議な気分でした。

東京は、交通手段が沖縄より快適で、移動しやすいです。しかし、私は電車や地下鉄に乗るのがとても苦手です。人も多すぎるし、出口も多すぎて複雑なので、パニック状態になっていました。たまに大都会に行くのはいいけど、2か月の間に3回も東京に行った私には「東京では生活できない！」ことが明らかになりました。「沖縄に住めて本当にラッキーだなあ」と思います。

東京は時間があれば遊ぶところもたくさんあって、買い物も楽しく、料理店で各国の美味しいものが食べられますが、落ち着くことが難しいところです。沖縄の生活に慣れてしまった私は、のんびりと生活ができ、ストレスをあまり感じず、浜辺でリラクゼーションできることが当たり前になりました。もしかして、出身地のインディアナ州もその面では沖縄と似ているかもしれません。景色や雰囲気は全く違うけど、どちらも和やかな気分になれます。東京には、便利なことがたくさんありますが、やっぱり私は沖縄が大好きです。

Tokyo versus Okinawa

From June to August, I went to Tokyo three times. When I was a junior high school student I actually lived in Tokyo for three years, so I was quite ecstatic that I would be going again after not having been for so long. Well, this time, it was for work, but I was delighted to have been given the chance to visit a place I once used to live.

When one hears "Tokyo," anybody from any country will have heard of it. Tokyo is the world's most populated metropolitan area, it's Japan's capital, and it's the largest city in the country. Being the city that has everything, Tokyo is a very popular tourist spot for foreigners. When I went this time around, there were so many foreign tourists that it actually felt a bit strange to me.

Transportation is much more efficient in Tokyo than it is in Okinawa, making it easier to get from place to place. However, I am downright terrible when it comes to using trains or subways. There are far too many people and having multiple exits at the stations just complicates things, putting me in panic mode. It's alright visiting a large city every once in a while, but going to Tokyo three times in two months, I came to the realization that I would NOT be able to live in Tokyo again. I truly believe that I'm lucky to be able to live in Okinawa!

If you have enough time when you're in Tokyo, there are plenty of great areas to visit, shopping is a blast, you can eat at restaurants that serve food from every country in the world, but it's too difficult to settle down. Having adjusted to Okinawa's lifestyle, I rarely ever feel stressed; I find myself taking things easy and relaxing next to the beach is a must. In that sense, my home state of Indiana might be similar to Okinawa! The scenery and atmosphere of the two are completely different, however, both places make me feel at peace. Tokyo has a variety of convenient aspects to it, but I just love Okinawa.

松本市長の「バイサイ、こちら市長室！」



浦添市長
松本 哲治

「僕らの約束」

先日、市長になる前の職場の仲間と話す機会があった。その職場は小さな介護福祉系のNPO法人で、私はその代表理事（経営者）だった。久しぶりの再会で昔話に花が咲いたが、話の中でその職場で掲げていたある約束事を思い出した。

それは、「僕らの約束」と呼ばれ、次の4つが記されていた。

- (夢) 夢を持って、楽しく、自分らしく生きる。
- (心) 全ては自分の心次第。
- (仲間) 自ら学び、自ら考え、自ら実践すること。
- (感謝) 仲間を大切にすること。

この4つの約束事を守れない人とは一緒に仕事をするにはできないという、会社の社訓のようなルールだ。この「僕らの約束」を毎朝、朝礼のときに全員で唱和してから仕事が始まるのだった。

お金はなく、忙しいだけの仕事場であったが、あの頃はいつもみんな夢を語り合っていた。泣いたり笑ったり、時には喧嘩をしたり。それでも「お客様のために」を合言葉にみんな心を一つにして働いていた。私の現在の肩書きは市長であり、職場は浦添市役所である。言うまでもなく、従業員規模も、仕事内容も、組織構造も、職員の身分も前の職場とはまったく違う。それでも、「お客様のために」を「市民のために」と変えれば、基本的な考え方は同じでいいのではないか。ならば、より良い行政サービスを市民に提供するためには、まずは私たち市役所職員が仕事を愛し、感謝を忘れず、市民の喜びを我が喜びとしなくてはならない。

何はともあれ、まずは自分から。市長室の片隅で、毎朝一人唱和を始めている。

問い合わせ 秘書課
876-11234 (内線2563)

てだっ子 STUDIO スタジオ



パパのマネして弾きたいよ〜
上地 蓮ちゃん (10か月) 勢理客在



新川家の仲良し〜まく3兄弟〜
新川 秀弥ちゃん (6歳)
秀斗ちゃん (3歳)
莉央ちゃん (2歳) 経塚在



かりなちゃんハイ♪
津波 華季菜ちゃん (10か月) 城間在

「てだっ子Studio」写真募集
●日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月5日までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
※被写体の子どもの氏名(ふりがな)・年齢(0か月、1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)・一言コメントの記入を忘れずに！
〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1 浦添市役所 国際交流課
☎876-1234 (内線2613・2614)
E-mail: kokusai@city.urasoe.lg.jp

ウラソエ仮面の〜つ。あんな話や! こんなの話!

「暑かった〜、夏の思い出」の巻
こんにちは、「ウラソエ仮面」です! さわやかな季節になってきました。10月は秋のイベントシーズンですよ♪

その第一弾! 10月5日(土)・6日(日)に、「国立劇場おきなわ」と「結の街」周辺広場で、「世界エイサー大会2013」と「浦添市組踊まつり」が同時開催されます。また、浦添商工会議所と浦添市観光協会が共同で物産展も行いま〜す。ご家族そろって遊びに来てくださいな。

さて、ウラソエ仮面の夏の思い出ですが、8月は沖縄チャンプルーカーニバル横浜(神奈川県横浜市)、浦添の物産と観光展イン神宮球場(東京都新宿区)で浦添市のPRと物産品の紹介に励んでまいりました。天気に恵まれましたが、36度越えの気温にはまいりました(^^)。横浜では、浦添市出身の方と出会う機会が多く、内間や勢理客の話題が飛び交い、大都会で超ローカルな話をしてきました。「県外に住む沖縄出身の皆さんは頑張ってるよなー、地元も頑張らなければ」と新たな決意をしたウラソエ仮面でした。 [うらそえナビ](#) [検索](#)



▲横浜みなとみらい(販売ブース) ▲横浜(浦添市に来たことある皆さんと。嬉しい〜) ▲神宮球場(販売ブース、お買い上げありがとうございます) ▲神宮球場(てだこしディモ頑張りました)

問い合わせ 浦添市観光協会(商工業課内) ☎876-1234 (内線3167)